

## 環小学校PTA本部役員の方への説明会での質疑

期日：令和4年10月21日（金）及び令和5年1月19日（木）

出席者（10月21日）

市教育委員会：黒川学校教育課長・財前主幹・田口指導主事

PTA本部役員：7名

出席者（1月19日）

市教育委員会：平野教育部長・黒川学校教育課長・財前主幹・田口指導主事

PTA本部役員：6名

**Q1：自分は関豊小（統合）の時、副会長でしたが、会長が地域の方々に強く意見を言われることがありました。役員の方の心的ストレスが心配です。**

A1：当時のPTA会長様をはじめ、PTA役員の方々が大変な思いをされたとのこと心より申し訳なく感じております。市教育委員会といたしましては、学校において、極めて少人数の学級が見られたことから、「児童・生徒の教育環境を整える」必要があると考えました。子どもたちの心身の発達のためには多くの人数の中で生活を送り、色々な経験値を積むことが大切です。時には喧嘩などのトラブルもあるかと思いますが、それを乗り越えることで成長することができます。ご理解頂きたいのは「児童・生徒の教育環境を整えるための再配置」であることです。このことについてのご理解を頂くため、今後、地域の方たちにも説明を行っていきます。

**Q2：交流会に関すること**

- ・天羽小が統合したとき、どのくらい交流会があったのでしょうか。
- ・交流を増やしてほしい。（保育所と小学校が連携して、子どもたちにできるだけストレスを与えないようにする必要があると思います。保育所同士の交流など、小さい頃から交流したい。）
- ・交流会は年に何回かやるのではなく、毎月やるぐらいでやってほしいです。

A2：統合する前からお互いの学校を行き来し、学習等の交流を計画的に行い、人間関係を深め、不安を解消していきたいと考えています。期間や回数などは、学年の発達状況に応じて、学校と相談しながら進めていきたいと考えています。

天羽小学校が統合される前の交流会ですが、合同授業を14回、合同校外学習を9回実施しています。

学 年	合同授業	合同校外学習	
6年生	5回	1（修学旅行※）	※湊・天神山・竹岡
5年生	2回	3回	
4年生	1回	2回	
3年生	1回	2回	

2年生	2回	2回	《 H29・11~R2・2 》
1年生	3回	0回	

**Q3：児童へのサポートに関すること。**

- ・統合後の保護者の意見にもありましたが、人数が少ない学校が大人数の中に入るのはトラブルが出てくると思います。一人一人への指導や対応がどうなるのでしょうか。
- ・天羽中で一緒になりますが、サポート面について知りたい。メンタル面が心配です。
- ・大きな学校に行くことが不安で、心的ケアが必要と感じます。

A3：統合などにより不安を抱える児童の心のケアについては、スクールカウンセラーによるカウンセリング等を中心に全教職員で可能な範囲で実施していきます。そして、教育相談を充実させる等、丁寧に児童へ対応していきます。また、大きな集団での学びを意識して、学校全体の前で発表したり大人数の中で意見交換を行うなど、教育活動の展開にも配慮していきます。

**Q4：いじめに対してどのようなサポートがあるのでしょうか。**

A4：再配置を行うことで様々な人間関係のトラブルが起きることが予想されますので、学校生活アンケートやいじめアンケートを定期的に行い、早期発見・早期対応に努めます。現在の「いじめをしない・させない・許さない集団づくり」を今後も継続していきます。特に、再配置後は、子どもたちの人間関係など日常の観察をしっかりと行い、教育相談体制の充実を図るとともに、家庭との連絡を密に行います。また、市のいじめ相談メール等も周知し、学校現場と連携して対応していきます。

**Q5：地域の人たちの理解を得る為の話し合いの機会を増やしてほしいです。**

A5：今後、環小学校の保護者の皆様への説明会（回数は未定）を丁寧にさせていただき、おおむね賛成の意見がいただけたと判断したのちに、天羽小学校の保護者や、先程、懸念されておりました本校の地域住民の方への説明を丁寧に行い、理解を求めていきたいと思えます。

**Q6：天羽小の時、統合までどのくらいかかったのでしょうか。**

A6：（1）平成29年1月10日より約6ヶ月の間に各小学校のPTA・保護者・地区住民への説明会を1回から3回行いました。おおむね賛成を得られたと判断した後平成29年6月30日に再配置計画を策定いたしました。その後、平成30年3月30日には金谷小学校を含めた、再配置計画の改訂を行いました。

(2) 上記説明会を終え、平成29年8月3日より令和2年1月8日迄の間に各部会毎の会議を開催しました。(①～⑦の部会をそれぞれ行いました。)

- ①天羽小代表部会 (6)
- ②天羽小学校教職員部会 (8)
- ③天羽小PTA等部会 (6)
- ④天羽小養護教諭部会 (2)
- ⑤天羽小事務部会 (2)
- ⑥スクールバス保護者意見交換会等 (3)
- ⑦試乗会 (2)

令和2年4月より新体制がスタートしました。おおむね3年程かかっています。

**Q7：天羽小統合の時のデメリットやネガティブの意見をまとめてもらえると参考になります。**

A7：(1) 指導面に関すること

- ▲統合しても1クラスのため、教室が狭く感じ、ザワザワとした感じがありました。
- ▲学校ごとのルールの違い(遊具の使い方・休み時間の体育館の使用の可否・忘れ物の貸出方法・授業の挨拶・ノートの使い方など)があり、新しい生活スタイルを確立するのに時間がかかりました。

(2) 子どもに関すること

- ▲通学等に関する問題点がありました。
  - ・下校時刻が固定化される。登下校に時間がかかる。
  - ・忘れ物・バス酔いによる体調不良・マナー等
  - ・放課後に友達と遊びたくても、親の送り迎えが必要となり、気軽に遊べない。
  - ・校外学習時に、バス通学の児童への配慮(保護者の迎えの協力)が必要

(3) 保護者に関すること

- ▲子どもは新しい環境に順応しようとするが、保護者は「前の学校が」よかったと思われる言動が見られることがありました。
- ▲保護者や地域との関わりが薄くなる。他地区の保護者同士があまり関われない。
- ▲PTA活動のやり方や次年度の本部役員の決め方など、軌道に乗るまでが大変。

---

**環小学校保護者の方への説明会での質疑**

期日：令和5年3月7日(火)

出席者

市教育委員会：平野教育部長・黒川学校教育課長・財前主幹・大沼指導主事

保護者：20名

**Q1：どうしても新しい環境に身を置くとときに子どもたちは不安があると思います**

し、親の不安という部分が大きいと感じました。最後にネガティブな意見がありましたが、全て逆のポジティブにも捉えられることだと思います。少子化は千葉県だけでなく他県にもあります。統合をしたことによって、例えばクラブ活動ができるようになったとか、よい点が親にインプットされれば、ポジティブに変わり、家庭内で子どもに伝わっていきます。子どもの不安がわくわく感に変わると思います。そういう所を見せていただきたい。親が安心すれば子どもも安心すると思います。

A1：(1) こどもに関すること

- ・新しい友達や気の合う友達ができました。
- ・人間関係が広がり、子供たちは楽しそうに活動しています。
- ・人数が増えたことで、いろいろな人と関わるできるようになりました。
- ・集団の中でどうしたらよいかを考えて行動する力がつくようになりました。
- ・よい意味で、様々な人間関係の中で育つことができます。
- ・自分のことを自分でやろうとする気持ちが育ちます。
- ・それぞれの地区のよさを共有できて、子供たちの発想が広がっています。
- ・中1ギャップが軽減（中学校入学時の不安感が軽減）されました。

(2) 指導面に関すること

- ・グループでの活動内容の幅が広がりました。
- ・授業中により多くの考えを知ることができ、学習が深まることが多くなりました。
- ・サッカーやバスケなど、チームを組むことができ、遊びが楽しくなりました。
- ・運動会など、行事の活気が高まりました。
- ・各校で取り組んできた行事のよいところを参考にすることができました。

(3) 保護者に関すること

- ・4校の統合があり心配だったが、ともだちもできてよかったです。
- ・授業参観や家での態度を見ると、学校生活がとても楽しいと感じていることがわかります。

Q2：交流会に関すること

- ・合同授業（天羽小）の内容を具体的に表記してほしい。

## A2：交流会を通しての、児童の感想

### 【各校の総合的な学習の発表】

- 他の小学校の歴史や校外学習などの発表を聞いて、いろいろな事がわかりました。
- 各学校の発表では、写真や絵を見せてくれたのでとてもわかりやすかったです。
- どの学校も自分たちで調べてきたことをわかりやすく説明していて、「たくさん練習したんだな」と思いました。

### 【交流給食】

- 交流給食では、楽しく話しながら食べられました。グループになったみんながやさしくて、話しやすかったです。
- たくさん、班の子と話せて、すごく楽しい給食になりました。1回目の時より2回目の方が仲良くなって、とても楽しかったです。

### 【その他・全体を通して】

- 知らない友達と班になって、たくさん話をしました。交流会を通して仲良くなりました。
- それぞれの発表・感想を聞いて、来年にはもっと友達をつくって、いろいろな人と会話をしたいと思いました。
- 来年の交流会も楽しみです。

天羽小学校が統合される前の交流会ですが、合同授業を14回、合同校外学習を9回実施しています。

学 年	合同授業	合同校外学習	
6年生	5回	1(修学旅行※)	※湊・天神山・竹岡  《 H29・11~R2・2 》
5年生	2回	3回	
4年生	1回	2回	
3年生	1回	2回	
2年生	2回	2回	
1年生	3回	0回	

---

## 環小学校保護者の方への説明会での質疑

期日：令和5年6月28日（水）

出席者

市教育委員会：岡根教育長・平野教育部長・細谷学校教育課長・大畑主幹  
苅込指導主事・田口指導主事

保護者：12名

## 富津市教育委員会岡根教育長から挨拶

学校の再配置に係る計画は、平成30年の3月に計画を公開いたしました。極めて少

人数の学校が見られて、児童生徒の社会性や、友人関係の対応力を育てていくことが、これから社会がどんどん変化していく中で必要だと思います。いわゆる生きる力として、対応する力というものが求められ、そのベースとなるものとして、ある程度の教育環境を維持していくことが子供たちの生活の中に必要だろうと考えます。ですから、保護者の皆様のご理解を得ながら、令和2年から天羽小学校、天羽中学校、大佐和中学校につきましては、再配置を進めてきました。

本校についても、極めて少人数の学校となってきましたが、コロナの関係で、まず対面でお話する機会は設けることができない状況が続いてきましたが、コロナ感染も少しずつ落ち着いてきたので、昨年暮れからお話をさせていただいております。

学校再配置を進めて、子供たちにとってよりよい教育環境を整備することについて保護者の皆様のご理解を得るために、様々なご質問いただき対応を説明させていただきたいと思っています。

保護者の皆様のご理解を得て進めていくことをお誓い申し上げますので、よろしくお願ひしたいと思っています。

ご不明なことなどについてはどんどん出していただいて、またしっかりとした対応をしていきたいと思ひますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

**Q1-1：交流学習で、校歌練習をしたとありましたが、校歌が変わったのでしょうか。**

A1-1：天羽小学校が再配置になったときに天羽小学校の校歌は変わりました。このため、新しい校歌を全体が揃ってから練習しますが、比較的スムーズに練習できるようにということで事前に楽譜を手に入れてありましたので、それぞれ統合する前に少し練習をしました。

**Q1-2：もし今回、天羽小学校と環小学校の学校再配置を行ったときに、校歌は変わるのでしょうか。**

A1-2：校歌、校章、校名など、皆さんや天羽小の保護者の方などのご意見をいただきながら、総合的に判断をさせていただきたいと思ひます。

**Q2-1：今、スクールバスを利用しています。天羽小と合併した際に、どれだけの時間が変わるのでしょうか。また、中学校バスの時間も変わるのでしょうか。**

A2-1：中学校については、現在の中学校の方の時間割に合わせて、2便にすると

思います。小学校につきましては、仮に天羽小学校に行くとなったときには、天羽小学校の時間割のスタートに合わせて逆算し、基本的にバスの時刻表を組んでいきます。中学校と一緒に合同でバスに乗るかということは調整が必要になってくるかと思います。小学校と天羽中学校それぞれ授業に支障がない形で、スクールバスについて編成したいと考えております。

**Q2-2：天羽小に行くのであれば、集合場所に集まる時間が早いとずいぶん子供に負担がかかると思います。歩いて登下校してくる天羽小のお子さん達と、スクールバスで通う場合では、だいぶ差が出ると思います。**

A2-2：ちなみに今天羽小学校で一番遠いのは金谷地区で、スタートが7時半ぐらいで、8時少し前ぐらいに天羽小に到着をするという形で今バスの発着時刻が編成されております。それと同様に8時ぐらいに到着するようにするため、今の環小のバスの発着時刻よりは少し早くなると思います。

**Q3：統合する時期はもう決まっているのでしょうか。その時期により、準備も変わってくるかと思えます。**

A3：何年という期限は決まっておりません。今の段階では保護者の皆さんが、概ね賛成していただければ地域の方々に話をし、交流授業などを、何回か重ねて行って、一番早くても令和7年度の統合が見据えられるのかなとは思っています。まだ、決定してないので、スタートラインに立っていないので皆さん方が概ね賛成であれば、そこから地域の方々に話をして行って、準備期間は、交流授業やPTAの交流も含めて考えると1年ぐらいはかかると思っています。

先ほどの校歌や校章の話がありましたが、そういうものを考えていくと少し延びていく可能性はあります。

ただ、3年前に統合したばかりの学校なので、天羽小の人たちの意見も聞く必要があると思います。

何年後をゴールにして取り組んでいるという形ではありません。

**Q4：統合する場所が環小になる可能性もありますか。**

A4：現在のところ、それは考えておりません。多くの児童の移動等を総合的に考えると、少し難しいと考えております。

**Q5：統合は少し賛成ですが、今現状が天羽小は1学年30名程度いて、環小は人数が少ないと複式学級になります。仲良くなるっためにも、交流の場を1年ぐらいかけて、季節ごとに、1年ぐらいかけていただければと思います。やることが違ったりして、「去年こういうのやったよね。」という話もできると思います。**

A5：交流について、季節も考え、実施時期を検討してまいります。

**Q6-1：交流について天羽小は6年生だけで5年生以下の子供が交流しないで、一緒に統合になったのでしょうか。**

A6-1：一部をご紹介させていただいたので、配付資料をご覧いただいた方がよりわかりやすいと思います。

**Q6-2：多かったのは6年生が合同授業は多かったのでしょうか。**

A6-2：6年生は6回、少ない学年ですと、3回となっております。

**Q6-3：子供たちの気持ちとして、6年生などの高学年となってくると、自分たちの気持ちもはっきりしてくると思いますが、やはり低学年の子どもでは、自分の気持ちを言えない子どももいると思います。低学年においても、交流は多くしてあげた方がよいと思います。**

A6-3：学校再配置前の交流は、すごく大事だという意見が多いので、回数や実施時期について、検討を十分しなければと思います。

**Q7：交流する場所について、環小の子たちが、どんな学校で過ごしてきたかということも、一緒になる子供たちにもみてもらって、学校の思い出をみんなで残してあげたいです。天羽小で過ごすことも大事だと思いますが、環小の子が、天羽小の行くことになった場合、新しく入ってきた仲間がどんなところで育ってきたかを共有し、大切にしたいです。**

A7：天羽小の子供たちが環小学校に来て、交流をするのは一つの考え方としてはあると思います。うちの学校はこんな学校ですよ、という説明してもらおうような機会も必要かなと思います。

**Q8：可能であれば、保護者同士の交流会はできないでしょうか。**

A8：子供たちは自然に打ち解けることができると思います。



保護者の方々の交流を企画して、PTA 同士でも話し合いをしてという交流が必要だと思えます。

**Q9：もし、いっしょになった場合は、環小の先生の先生方は一緒に異動されるのでしょうか。誰も知らない先生だったら、その中に飛び込むのは不安が大きいと思えます。**

A9：天羽小の再配置の件で言いますと、それぞれの学校から、職員が何名か必ず天羽小へ入っています。今回環小につきましては、できるだけ子供たちを知っている環小の先生方を可能な限り天羽小へということは考えていきたいと思えます。

**Q10：何回か交流があつてから、修学旅行などに行かせたいです。いきなりそこで初めて出会うではなく、何回かクッションがあるとよいと思えます。**

A10：グループを作ることや計画を立てるところ交流して、子供たちに負担のないようにスムーズな修学旅行ができるような工夫していきたいと思えます。